

令和4年度 高校生ものづくりコンテスト（溶接作業部門）中国地区大会

中国地区第7回高校生溶接技術<圧力容器>競技会結果報告

令和4年8月20日・21日に岡山県立東岡山工業高等学校において、標記大会が実施されました。当日も全国各地で新型コロナウイルス感染症の罹患者数が多発する中で、**予防対策に配慮**をしながら、大会が開催されました。



本年は岡山県で全国大会が実施されるということもあり、二つの部門での競技が行われ、本校からは**機械科3年 青山陽向君、同 福田 渉君**の2名が**島根県代表**として**圧力容器の製作部門**に出場しました。**結果は約20名の代表選手の中で、青山君が6位、福田君が8位**に入賞し、**奨励賞**を頂きました。



作業環境の違いが作品製作に大きな影響を与える競技ですが、練習時間が短いため、短時間で、**環境の特性を把握して対応する能力と酷暑の中で集中できる体力**を必要とします。



審査の待ち時間には**ものづくりに関する講演**も拝聴させて頂き、**溶接作業の展望は明るく、より重要**となってくるということが分かり、たいへんに勉強になりました。結びに**勝敗ではなく、練習してきた時間が選手自身を磨いてきたことに誇り**を持って欲しいと**激励の言葉**を頂きました。生徒共々、**岡山県の大会運営に関わって頂いた先生、関係者の方々**に対して深く感謝する大会となりました。